

組織論・マーケティング論及びアウトソーシングの 観点から考える『知的財産部門』の再構築

～ 企業内での実務経験の長い講師が
これからの「知的財産部門」のあり方を解説！ ～

《開催要領》

●日 時● 2014年8月20日(水) 13:30～16:30

●会 場● 企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

TEL: 03-5215-3511

講師 Office IP Edge 代表 弁理士 原田正純 氏

講師紹介
1993年京都大学工学部工業化学科を卒業後、宇部興産株式会社に入社。工場の開発部門、欧州の営業部門、本社の環境安全部門、本社の知的財産部門など、様々な職種を経験。2006年弁理士試験合格後から知的財産の業務に従事し、常に知的財産をビジネスに結びつけることを念頭に置く。2013年11月に知的財産コンサルティング事務所「Office IP Edge」を開設。「知財契約」、「知財ライセンス・売買」、「共同研究開発先の探索」などの知的財産業務に取り組む。

《開催にあたって》

「知財を経営に活かす」という言葉をよく聞きますが、目に見える形で実践するためには、日常業務の中で個人や組織を意識的に変革していく必要があります。また、合わせて業務効率を向上するためには、自社のリソースを最適に利用しつつ、外部の専門知識も利用する必要があります。本セミナーでは、マネジメント論の中の組織論・マーケティング論に着目し、知財部の個人や組織に新しい考え方を取り入れると共に、アウトソースすることに適した業務を考えながら、知財業務を効率化することを目指します。

《申込書》一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局宛 FAX:03-5215-0951

*申込書をFAXでご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。
*申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内にお送りする際に利用させていただきます。

■受講料: 1名(税込・資料代含む)

正会員 34,560円(本体価格 32,000円) 一般 37,800円(本体価格 35,000円)

141375-1010 『知的財産部門』の再構築			
ふりがな 会社名			
住 所	〒		
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所 属 機 関	役 職	
E-mail			

■参加要領: 申込書はFAX、または下記担当者宛E-mailにてお送り下さい。当会ホームページからもお申込み頂けます。
後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認いただけます。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])
※お申し込み後のキャンセルはお受けいたしかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/川守田 E-mail: kawamorita@bri.or.jp
TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町31Mビル2F

8/20
(水)

13:30

1. 知財部員が陥りがちな業務スタイル
2. 組織論の観点から知財部を見直す
 - (1) 組織論の中で知っておきたいこと
 - (2) 知財部に使える組織論
 - (3) 知財担当役員や知財部長を誇りを持って目指せる知財部にしよう
3. マーケティング論の観点から知財部を見直す
 - (1) マーケティング論の中で知っておきたいこと
 - (2) 知財部に使えるマーケティング論
 - (3) 社外の顧客のことまで考える知財部を構築しよう

4. 知財業務の内製・外注区分を考える

- ・「発明発掘」
- ・「技術調査」
- ・「明細書作成」
- ・「拒絶理由通知対応」
- ・「外国出願」
- ・「管理業務」
- ・「権利の活用」
- ・「契約」
- ・「侵害訴訟」
- ・「その他」

5. 内製・外注区分を明確にすることの効果

6. まとめ(知財部員及び知財部が目指すこと)

【受講者の得られること】

- ・マネジメント論を知財部の業務に活かすこと
- ・個人の能力を上げるだけでなく、知財部の組織力を上げることにより、経営に貢献すること
- ・管理者の視点から知財業務を見直せること
- ・アウトソースに適した知財業務を把握すること

16:30

※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで
2種類のセミナーをご案内しております。